



抜けたドロコードを戻す方法

抜けてしまったドロコードを入れ直します。

作成者: Brittany McCrigler



はじめに

A dangling drawstring can mean the difference between enjoying the view and freezing your socks off in a high-altitude wind.

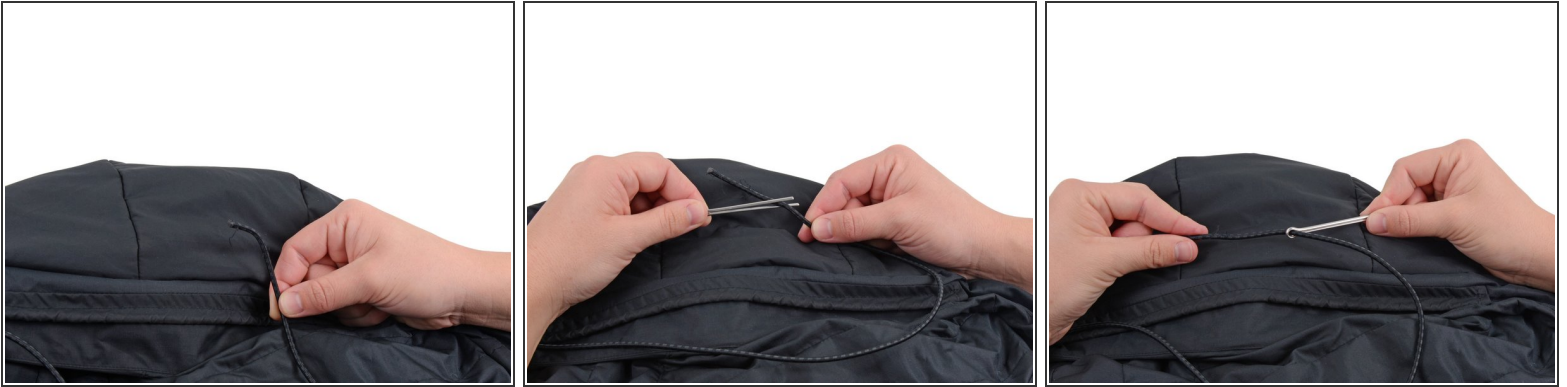
Fortunately, a loose drawstring is easy to fix. Keep yourself snug with this simple repair.

If you don't have a cotter pin, a safety pin works as well.

ツール:

- [Cotter pin](#) (1)

手順 1 — 抜けたドロコードを戻す方法



- 抜けたドロコードの先のほつれを切り取ります。
- ドロコードをゴム通し (コッターピンやヘアピンでも可) の穴に通します。

手順 2



- ゴム通しをコード穴の入口に入れます。
- ⓘ コード穴はウェアによって外側にある場合 (写真) と内側にある場合があります。

手順 3



- 生地をたぐり寄せながらゴム通しをコード穴に通していきます。
 - コード穴の最後までゴム通しを通します。
- ① 少々技巧を要しますが、辛抱強く通しましょう。

手順 4



- コード穴の出口からゴム通しを引き出します。
- ドロコードの末端をコード穴の出口から引き出します。

手順 5



- ドロコードを付けたままゴム通しを紐押さえに通します。
- この場合、紐押さえはウェアにある小さな穴を指します。紐押さえはドロコードをウェアに縫い付ける箇所で、ウェアによって形状が異なる場合もあります。
- 指先で紐押さえの中のドロコードをつまみます。
- ドロコードをつまんだままゴム通しを引き出し、ドロコードをゴム通しから外します。

手順 6



- 紐押さえの中のドロコードをつまんだまま、ドロコードを縫い付ける箇所に裁縫用チャコで印を付けます。
- ① ドロコードを縫い付ける箇所がわからない場合、ドロコードのもう一方の端を触ります。大半の衣類のドロコードは対称です。
- 裁縫用チャコの線に沿ってドロコードの上から数か所縫います。